



英語のジョーク宅配便

Vol. 312 April 18, 2016

OUR MISSION STATEMENT

「人を知る最善の方法は、苦しい仕事を一緒にすることと、ジョークを言ってみること」と言います。これを「英語で発信」というのが本紙の使命で、受動から能動への一歩です。「英語のジョークを楽しむ会」が活動領域をさらに広げようという試みです。地球の一体化が益々進む時代、「英語でジョークを」は、新しい意義を加えるでしょう。

英語のジョークを楽しむ会 (Joke-Loving Club=JLC) 代表・宮本倫好

- 本紙は、原則として、毎週月曜日に配信します。
- 執筆者は右の五名の本会会員です。相原悦夫、岡田茂富、田村公雄、土屋政雄、豊田一男

□■本日のお届け品: ちびのジョーニー (2)



Summer vacation was over and the teacher asked Little Johnny about his family trip.

“We visited my grandmother in Minneapolis, Minnesota.”

The teacher asked, “Good, can you tell the class how you spell that?”

Little Johnny said, “Actually, we went to Ohio.”

【和訳】

夏休みが終わり、先生がちびのジョーニーに家族旅行について訊ねました。

「一家でミネソタ州のミネアポリスに住んでいるお祖母さんの家をたずねました」

先生はさらに訊ねました。「よかったね。じゃみんなにその綴りを教えてくれるかな？」

ちびのジョーニーは言いました。「実は、家族で行ったのはオハイオ州です」

【コメント】

実を言えば、私もその綴りは知りませんでした。答えはジョークの本文にあるとおりです。

- 担当は、岡田茂富でした。